

2017年(平成29年)6月27日(火)

静岡

「川復活へ」共通認識

GW三島 台湾で現地視察

台湾訪問中の三島市のNPO法人「グラウンドワーク三島(GW三島)」の一行は26日、地下水路の開放や河川改修が計画されている現地を視察した。GW三島の渡辺豊博専務理事は「経済優先で自然環境や景観を軽視していたものの、生活水準が上がると、川に対する考え方が変化してきた」とあると実感した」と話した。

台湾訪問中の三島市のNPO法人「グラウンドワーク三島(GW三島)」の一行は26日、地下水路の開放や河川改修が計画されている現地を視察した。GW三島の渡辺豊博専務理事は「経済優先で自然環境や景観を軽視していたものの、生活水準が上がると、川に対する考え方が変化してきた」とあると実感した」と話した。

一行は台北市内を自転車移動しながら視察した。地下水路にし

た川の跡を活用した方
和一号公園(約1900平方メートルは幅約1メートル、長さ約2メートルだけ地下水路がのぞける穴が開いている。将来的には水路をより見えるよう改修する構想がある。



河川をふさいで作られた公園を視察するグラウンドワーク三島や社区大学の参加者。中央の網の下に水路がのぞく(台北市で)

【石川宏】